

## 基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について(3月16日)

### ◆3月16日の基準価額下落について

別表に記載の公募ファンドの3月16日の基準価額は、前営業日比5%以上の下落となりました。基準価額下落の背景となりました市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告致します。

### ◆基準価額下落の背景となった市況動向等

3月12日の新興国小型株式市場は下落しました。欧州から米国への入国制限や、ECB(欧州中央銀行)の利下げ見送りなどが、市場の不安心理を高め、投資家のリスク回避が加速しました。

3月13日の国内株式・リート市場は、前日の米欧株価の急落を引継ぎ大幅続落しました。新型肺炎ウイルスの感染拡大に伴う世界景気の後退なども懸念される中、日経平均は一時17,000円台を割り込んだあと、金融政策への期待から下げ幅を縮小しました。日本銀行が予定外の国債買入オペ(2,000億円)を通知したこともあり、主要国の金融当局による金融緩和や市場の混乱の沈静化策などへの期待も高まりました。

### ◆今後の見通しおよび運用方針

3月15日、米国のFRB(連邦準備理事会)は緊急利下げを行い、政策金利を1-1.25%から0-0.25%へ引下げました。これに加えて、FRBは、米国債とMBS(住宅ローン担保証券)の追加購入と両債券の利金・償還金は全額再投資を行うこと、米ドル・スワップによる資金供給のための協調行動を取ることを公表しました。

加えて、ニュージーランド準備銀行は16日に緊急利下げを実施し政策金利を1%から0.25%に引下げました。オーストラリア準備銀行も、同国の国債を買い入れる用意があること、19日に追加の景気支援策を発表するとしました。さらに、日本銀行は、金融政策決定会合を16日に前倒し、CPや社債等の買入の増額やETFとJ-REITの残高増加ペース上限の引上げを公表しました。混乱する金融市場の安定化や悪化が見込まれる世界景気の支援に向けて、主要国の金融当局が協調して行動するとの期待が高まっています。

今後、米欧諸国が新型肺炎ウイルス感染拡大の抑え込みに成功するのか、抑え込みのための措置に伴ってどこまで景気が下押しされるのかに注目が集まります。一方、動揺する金融市場を沈静化し悪化する景気を支援するために、主要国の政策当局がどこまで政策措置を導入できるのかも相場の方向性を左右すると考えられます。今後も市況動向等に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

■コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。

■また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

**<別表>**
**【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】**

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
テンブルトン新興国小型株ファンド	6,888円	-672円	-8.89%
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	3,143円	-269円	-7.88%
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>(3ヵ月決算型)	7,112円	-598円	-7.76%
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型)豪ドルコース(1年決算型)	7,344円	-422円	-5.43%
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	5,793円	-353円	-5.42%
ファンド・オブ・オールスター・ファンズ	8,202円	-463円	-5.34%
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	7,864円	-487円	-5.11%
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(1年決算型)	11,442円	-614円	-5.09%

※騰落率は、収益分配金(課税前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものであり、小数点第3位を四捨五入しています。

※ファンドによっては、投資対象資産や通貨の評価対象日(ファンドへの実質的な反映日)が異なります。

(ご参考)

**【株式・REIT相場】**

	3月12日	3月11日	3月11日比	
			騰落幅	騰落率
MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックス	786.65	858.64	-71.99	-8.38%

	3月13日	3月12日	3月12日比	
			騰落幅	騰落率
日経平均株価(日経225)	17,431.05	18,559.63	-1,128.58	-6.08%
TOPIX(東証株価指数)	1,261.70	1,327.88	-66.18	-4.98%
JASDAQインデックス	122.63	130.52	-7.89	-6.05%
東証REIT指数	1,596.30	1,783.50	-187.20	-10.50%
東証マザーズ指数	565.31	599.82	-34.51	-5.75%

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

**【為替相場】**

	3月13日	3月12日	3月12日比	
			騰落幅	騰落率
円/米ドル	107.16	105.68	1.48	1.40%
円/豪ドル	65.94	66.36	-0.42	-0.63%
円/インドネシアルピア(100単位)	0.73	0.73	-0.00	-0.31%

※為替レートはWMロイターの値

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

	3月12日	3月11日	3月11日比	
			騰落幅	騰落率
円/インドルピー	1.43	1.43	0.00	0.00%
円/中国元	15.03	15.07	-0.04	-0.27%
円/台湾ドル	3.48	3.50	-0.02	-0.57%

※為替レートは三菱UFJ銀行の対顧客レート仲値等

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国の小型株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

日経平均株価(日経225)に関する著作権、知的所有権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。

TOPIX(東証株価指数)、東証REIT指数、東証マザーズ指数に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

■後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

**【投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について】**
**◎投資信託に係るリスクについて**

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの**運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します**。したがって、**投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります**。**投資信託は預貯金と異なります**。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

**◎投資信託に係る費用について**

(ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。)

**■購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用**

- ・購入時(換金時)手数料 … **上限 3.3%(税込)**

※一部のファンドについては、購入時(換金時)手数料額(上限 38,500円(税込))を定めているものがあります。

**■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用**

- ・信託財産留保額 … ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

**■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用**

- ・運用管理費用(信託報酬) … **上限 年3.41%(税込)**

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

- ・その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

**《ご注意》**

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ国際投信が運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

**【本資料のご利用にあたっての注意事項等】**

- 本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。
- 投資信託の取得のお申込みに関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

設定・運用 … 三菱UFJ国際投信株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会